Handmade Pickups For Acoustic Instruments 取扱説明書

シャッテンデザイン総輸入代理店：株式会社ティ・エム・シィ
本社 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀 2-5-16　Tel:06-6447-1215
東京営業所 / 〒154-0016 東京都世田谷区弦巻 3-12-1　Tel:03-5426-4551
名古屋営業所 / 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 2-14-4　Tel:052-218-7033
http://www.tmc-liveline.co.jp　contact@tmc-liveline.co.jp

この度はシャッテンデザインアコースティック楽器用ピックアップをご購入いただきまして大変有り難うございます。
本説明書を良くお読みになり適切にお使い下さい。

エンドピンジャック・プリアンプ ArtistII 仕様書

プリアンプのスペック

2 チャンネル：各チャンネルごとに基板上のポットでゲイン調整可能 (0dB ～ 24dB)。
入力インピーダンス : 2M オーム、出力インピーダンス : 1K オーム。
マルチパワーサプライ：9V バッテリー、ファンタム電源 48V 以下、外付けバッテリーボックス (RP-1)。
※ファンタム電源、バッテリーボックス使用時には XLR Male - TRS 1/4" ケーブル (CAB-1) が必要になります。

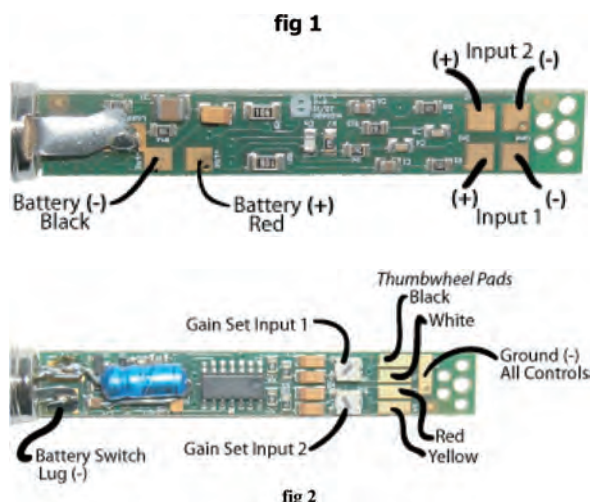
CAB-1 Cable のスペック：3m、3 芯ケーブル
XLR オス - TRS 1/4" ステレオ　フォンプラグ
XLR Pin　1/4" Stereo
Pin 1　=　Ground =Sleeve
Pin 2　=　Signal　= Tip
Pin 3　=　Power　= Ting

RP-1 バッテリーボックスのスペック：
リモート式 18V バッテリーボックス
XLR メス、1/4" フォン（モノラル)、2 x 9V バッテリー使用。楽器と RP-1 の接続には CAB-1 ケーブルが必要です。RP-1 とアンプは通常の 1/4" モノラルケーブルを使用します。

fig 1

fig 2

fig 3

fig 4

ゲインの設定方法

配線済みのプリアンプは初期設定ではゲインは最大値の 20% にあらかじめ設定されています。配線してないものは 0 に設定してあります。ピックアップに応じて設定して下さい。

重要

何もつながれていないチャンネルのゲインは 0 にして下さい。ノイズの原因になります。

もう 1 個アクティブピックアップをプリアンプに接続する場合は左の図に従って下さい。+ の電源は図 1 の Battery(+) から - (Ground) は Battery(-) から取りだせます。通常はプラグの抜き差しで電源を on/off 出来る図 2 の Battery Switch Lug(-) を使用します。

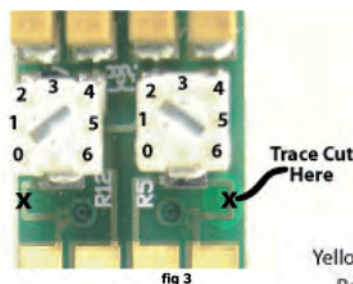



図 3 はゲイン調整用のトリムポットの拡大写真です。左側のポットはそのチャンネルが使用されていないためゲインが 0 にセットされています。右側のポットは 2 に設定されています。ピックアップの感度によりゲインは調整する必要がありますが、初めは 2 から試してみて下さい。

ボリュームコントロール

ボリュームコントロール付きモデルの場合は、該当するチャンネルのポットの回路がカットされています。新たにボリュームコントロールを追加する場合には、図 3 の Trace Cut の部分の回路を鋭いナイフで切断する必要があります

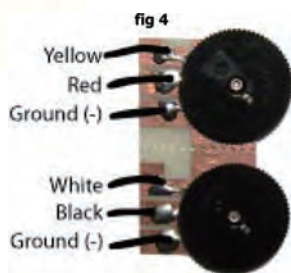



図 4 はボリュームコントロールのワイアーの色とポジションを示しています。2 チャンネル使用する際にはグランドがブリッジされているのでどちらか一方のグランドをプリアンプのグランドに接続して下さい。1 チャンネルのみ使用する場合は、基板のマークの位置で切断して、グランドをプリアンプのグランドに接続して下さい。